

平成 28(2016)年 11 月 1 日 報道発表資料

[本リリース発信元] ロームシアター京都(公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団) 広報担当:松本、長野
TEL:075-771-6051(9:00~17:00) FAX:075-746-3366 E-mail: press@rohmtheatrekvoto.jp

報道関係者各位

平素よりお世話になっております。11月のロームシアター京都での催物ほかのご案内です。どうぞご注目、ご取材のほど、よろしく願いいたします。

<トピックス>

- ◆ 【取材案内】11/16(水)開催 『第333回 市民寄席』
- ◆ 【取材案内】11/20(日)開催 『深川秀夫版「白鳥の湖」全幕公演』
- ◆ パークプラザ内で開催するイベントのご案内

11月16日(水)開催

ロームシアター京都オープニング事業『第333回 市民寄席』のご案内

おなじみ、人気の市民寄席。食欲の秋、芸術の秋……「笑いの秋」をお楽しみに！



【番組】

「手水廻し」 桂 三語 「花筏」 笑福亭 鶴笑

「茶屋迎え」 桂 文之助 「欲の熊鷹」笑福亭 呂鶴

日時：2016年11月16日(水)午後7時00分開演

会場：ノースホール

料金：全席自由 前売1,500円 当日1,800円

主催：京都市、ロームシアター京都(公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団)

<取材案内>

「第333回 市民寄席」について、ご多忙とは存じますが、是非とも取材いただきますよう御案内申し上げます。取材いただける場合は、大変お手数ではございますが、別紙の出席確認票を11月11日(金)までにFAXにてロームシアター京都(送付先:075-746-3366)に送付いただきますようお願い申し上げます。

11月20日(日)開催

ロームシアター京都オープニング事業・公益財団法人京都市芸術文化協会創立35周年記念事業

『深川秀夫版「白鳥の湖」全幕公演』のご案内

古典バレエの代表作に新風を吹き込む、躍動感あふれる“深川版”白鳥の湖



深川秀夫



リハーサル風景

演出・振付に深川秀夫、演奏に創立60周年の京都市交響楽団を迎え、チャイコフスキー三大バレエのひとつ「白鳥の湖」全幕公演を上演いたします。所属団体の枠を越え、オーディションで選ばれたダンサーとともに創り上げる、一日限りの華麗な舞台をお楽しみください。

構成・演出・振付：深川秀夫

指揮者：園田隆一郎

オーケストラ：京都市交響楽団

日時：2016年11月20日(日)午後3時00分開演(午後2時00分開場)

会場：メインホール

料金：SS席6,000円 S席4,500円 A席3,000円 B席1,500円(前売券全席販売終了)

公演当日14時よりメインホール入口にて当日券を若干枚数販売します。(1人2枚まで)

※5歳以上入場可。(膝上鑑賞不可)

主催：京都市、ロームシアター京都(公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団)、公益財団法人京都市芸術文化協会、全京都洋舞協議会

<取材案内>

『深川秀夫版「白鳥の湖」全幕公演』について、ご多忙とは存じますが、是非とも取材いただきますよう御案内申し上げます。取材いただける場合は、別紙の出席確認票を11月7日(月)までにFAXにてロームシアター京都(送付先:075-746-3366)に送付いただきますようお願い申し上げます。

パークプラザ内で開催する展示・イベントのご案内

11月6日(日) 10:00 開始

KYOTO EXPERIMENT 2016 AUTUMN 関連イベント

池澤夏樹×木ノ下裕一「古典と向き合う -文学と演劇-」



池澤夏樹



木ノ下裕一

いまの私たちにとって古典とは何か？

当代の作家が古典名作を現代の言葉に訳す「日本文学全集」を個人編集する作家・詩人の池澤夏樹と、今秋のロームシアター京都オープニング事業「KYOTO EXPERIMENT」にも参加し、現代における歌舞伎のあり方を問う木ノ下歌舞伎主宰の木ノ下裕一が、文学と演劇、それぞれの過去を現代に、そして未来へとつなげる試みについて対談します。

池澤夏樹プロフィール：

1945年生まれ。作家・詩人。88年『スティル・ライフ』で芥川賞、93年『マシアス・ギリの失脚』で谷崎潤一郎賞、2010年「池澤夏樹＝個人編集 世界文学全集」で毎日出版文化賞、11年朝日賞、ほか多数受賞。2014年より「池澤夏樹＝個人編集 日本文学全集」全30巻を刊行開始。第1巻『古事記』を新訳した。

木ノ下裕一プロフィール：

1985年生まれ。2006年に古典演目上演の演出や補綴・監修を自らが行う木ノ下歌舞伎を旗揚げ。2014年より公益財団法人セゾン文化財団ジュニア・フェロー。2015年『三人吉三』で読売演劇大賞 2015年上半期作品賞ノミネート。2016年博士号(芸術博士)取得。古典芸能に関する執筆、講座などでも活躍中。木ノ下歌舞伎は、KYOTO EXPERIMENT 2016 AUTUMNにて「勸進帳」を上演予定(11/3-6)。

会場：パークプラザ 3階 共通ロビー

料金：無料(予約不要)

11月9日(水) 19:00 開始

KYOTO EXPERIMENT 2016 AUTUMN 関連イベント／ロームシアター京都オープニング事業

researchlight 『河童と、ふたたび』 野外レクチャー「聖地の原初的形態」



KYOTO EXPERIMENT 京都国際舞台芸術祭 2016 AUTUMN 公式プログラムとして、ロームシアター京都の中庭ローム・スクエアで行う、デザインと建築の視点から街を見つめるリサーチプロジェクト、researchlight『河童と、ふたたび』。「対話」をテーマに、通常思い浮かべる人間同士の関係性だけでなく、無機物と有機物、時空を超えた関係性に焦点を当て、展示やイベントを通じて公共空間でオープンな実験を繰り広げます。

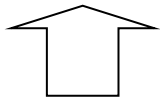
その関連として行う今回のレクチャーでは、宗教人類学者、植島啓司を講師に迎え、野外に設置した展示空間のなかで行います。

講師：植島啓司(京都造形芸術大学教授)

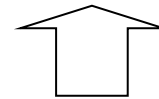
会場：ローム・スクエア (雨天の場合、パークプラザ 3階 共通ロビー)

料金：無料、[フェスティバル公式サイト](#)または電話 075-213-5839 から要予約。詳細は[こちら](#)

[本リリースに関するお問合せ先] ロームシアター京都(公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団) 担当：松本、長野
電話：075-771-6051(9:00～17:00) FAX:075-746-3366 E-mail: press@rohmtheatrekkyoto.jp



ロームシアター京都 宛



FAX:075-746-3366

『第 333 回 市民寄席』

- (1) 日 時 平成28年11月16日(水)
開演：午後7時00分開演(午後6時30分開場)
- (2) 場 所 ロームシアター京都 ノースホール
- (3) 番 組 「手水廻し」 桂 三語
「花筏」 笑福亭 鶴笑
「茶屋迎え」 桂 文之助
「欲の熊鷹」 笑福亭 呂鶴

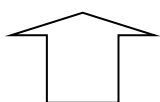
御芳名	
媒体名 貴社名	
TEL	() - ※当日連絡可能な連絡先 () -
FAX	() -
備考	

◆平成28年11月11日(金)までに 本票をFAXにて(075-746-3366)送付願います。

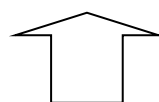
◆当日は、本票をノースホール入口の「プレス受付」に御提示ください。

◆上演中のスチール、ビデオ撮影はご遠慮ください。公式の舞台写真をお渡しできますので、ご使用の際はお問い合わせください。

◆駐車場はございません。公共交通機関を御利用いただくか、お車でお越しの際は近隣の駐車場を御利用ください。



ロームシアター京都 宛



FAX:075-746-3366

『深川秀夫版「白鳥の湖」全幕公演』

- (1) 日 時 平成28年11月20日(日)
開演：午後3時00分開演(午後2時00分開場)
- (2) 場 所 ロームシアター京都 メインホール

御芳名	
媒体名 貴社名	
TEL	() — ※当日連絡可能な連絡先 () —
FAX	() —
備考	

◆平成28年11月7日(月)までに 本票をFAXにて(075-746-3366)送付願います。

◆当日は、本票をメインホール入口の「プレス受付」に御提示ください。

◆上演中のスチール、ビデオ撮影はご遠慮ください。公式の舞台写真をお渡しできますので、ご使用の際はお問い合わせください。

◆駐車場はございません。公共交通機関を御利用いただくか、お車でお越しの際は近隣の駐車場を御利用ください。